



平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年1月31日

上場会社名 株式会社島精機製作所 上場取引所 東
 コード番号 6222 URL http://www.shimaseiki.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 島 正博
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理財務部長 (氏名) 南木 隆 (TEL) 073-471-0511
 四半期報告書提出予定日 平成26年2月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	27,211	27.5	1,243	—	6,583	—	4,674	—
25年3月期第3四半期	21,341	△25.6	△2,193	—	△653	—	△532	—

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 6,700百万円(—%) 25年3月期第3四半期 259百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	136.60	—
25年3月期第3四半期	△15.55	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第3四半期	119,145	93,056	77.9
25年3月期	112,089	87,382	77.8

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 92,862百万円 25年3月期 87,188百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	10.00	—	15.00	25.00
26年3月期	—	15.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	47,000	34.4	5,700	—	8,000	91.9	5,400	207.7	157.80

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社(社名) 、 除外 一社(社名)

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
(注) 詳細は、添付資料3ページ「サマリー情報(注記事項)に関する事項」をご覧ください。

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期3Q	36,600,000株	25年3月期	36,600,000株
② 期末自己株式数	26年3月期3Q	2,379,979株	25年3月期	2,379,834株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期3Q	34,220,503株	25年3月期3Q	34,229,566株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報)	8
4. 補足情報	10
生産、受注及び販売の状況	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における経済の動向は、米国においては雇用環境の改善、企業業績の回復が顕著となり、欧州においても持ち直し基調となつてまいりました。中国をはじめとする新興国においても一部に減速は懸念されるものの、総じて高い成長率を維持しています。わが国においては円高是正による輸出型企業の業績回復が進み、個人消費も上向くなど一段と景況感が改善しました。

このような経済情勢の中、当社のコア・ビジネスである横編機事業においては、主力の中国市場では人件費の上昇や縫製労働者の不足という課題を抱えていますが、生産の効率化や品質の向上により競争力の回復を図ろうとするニットメーカーを中心にコンピュータ横編機の設備投資が回復しました。その一方で、賃金の安いASEAN諸国に主力の生産拠点をシフトし、新規の設備を導入する香港の大手ニットメーカーの動きも活発になりました。また、近年成長著しいバングラデシュにおいても欧米向けボリュームゾーン商品の短期発注に対応すべく、生産効率が高くコストパフォーマンスに優れた「SSR」を中心に設備投資が一段と加速しました。

一方、欧州、ロシア向けの生産拠点である中東のトルコにおいては、一定規模の売上高は確保したものの前年から続いた設備投資の大幅な拡大はやや減速傾向となりました。また、欧州では英国やスペインで自国生産回帰の動きが出てきましたが、消費地型生産の中心となるイタリアでは、景気低迷の影響を受けてホールガーメント*横編機の売上が低調となりました。

国内市場においては、大手アパレルがファッション性の高い上質なニット製品の国内生産比率を高めたことで、ホールガーメント横編機を中心に売上が拡大しました。これらの結果、横編機事業の売上高は200億7百万円（前年同期比25.7%増）となりました。

デザインシステム関連事業においては、アパレル業界以外の異業種を含めた様々な展示会に「SDS-ONE APEX3」を出展し、製品企画から生産、流通に至るまでの一貫したビジネス効率化の提案を積極的に進めたことで、幅広い業種で採用が進みました。また自動裁断機「P-CAM」についても海外売上が増えたことや、自動車内装部品、炭素繊維などの産業資材関連に販路が拡大した結果、デザインシステム関連事業の売上高は24億2百万円（前年同期比35.8%増）となりました。

手袋靴下編機事業は、近年中国製品や韓国製品の価格攻勢によりシェアの低下を余儀なくされておりましたが、当社製品の安定性、耐久性、最終商品の品質などの優位性が見直されたことで、売上高は8億35百万円（前年同期比70.2%増）と回復しました。

その他事業についてもカシミア糸の販売が増加したことなどで、売上高は39億64百万円（前年同期比25.5%増）となりました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間全体の売上高は272億11百万円（前年同期比27.5%増）となりました。利益面におきましては、販売台数の増加に加えて、為替レートの好転にともなう円換算販売価格の向上や増産効果などにより売上総利益率が上昇したことで、営業利益は12億43百万円（前年同期は営業損失21億93百万円）となりました。また営業外で為替差益51億10百万円が発生したことで経常利益は65億83百万円（前年同期は経常損失6億53百万円）、当第3四半期純利益は46億74百万円（前年同期は純損失5億32百万円）と大幅に増加しました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期末における総資産は前期末に比べ70億56百万円増加し、1,191億45百万円となりました。また自己資本の額は前期末に比べて56億74百万円増加し、928億62百万円となり、自己資本比率は77.9%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成25年10月30日に公表しました連結業績予想から修正は行っておりません。

*ホールゲームントは、株式会社島精機製作所の登録商標です。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

海外連結子会社は、税金費用について、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	19,737	17,721
受取手形及び売掛金	33,700	39,496
有価証券	549	275
たな卸資産	18,344	21,420
その他	2,556	2,575
貸倒引当金	△1,133	△1,229
流動資産合計	73,754	80,260
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	5,751	5,562
土地	10,833	10,848
その他(純額)	3,553	3,609
有形固定資産合計	20,138	20,020
無形固定資産		
のれん	4,706	4,973
その他	110	93
無形固定資産合計	4,816	5,066
投資その他の資産		
投資有価証券	7,215	7,716
その他	7,355	7,383
貸倒引当金	△1,191	△1,303
投資その他の資産合計	13,378	13,796
固定資産合計	38,334	38,884
資産合計	112,089	119,145

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,445	3,973
短期借入金	5,399	6,703
1年内返済予定の長期借入金	1,500	—
未払法人税等	384	1,762
賞与引当金	762	489
債務保証損失引当金	687	677
その他	2,929	3,807
流動負債合計	16,109	17,414
固定負債		
長期借入金	5,000	5,000
退職給付引当金	1,226	1,150
役員退職慰労引当金	1,064	—
長期未払金	—	1,083
その他	1,306	1,440
固定負債合計	8,597	8,674
負債合計	24,706	26,088
純資産の部		
株主資本		
資本金	14,859	14,859
資本剰余金	21,724	21,724
利益剰余金	67,321	70,969
自己株式	△6,905	△6,903
株主資本合計	97,000	100,649
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	259	524
土地再評価差額金	△7,350	△7,350
為替換算調整勘定	△2,720	△960
その他の包括利益累計額合計	△9,811	△7,786
新株予約権	181	180
少数株主持分	12	13
純資産合計	87,382	93,056
負債純資産合計	112,089	119,145

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高	21,341	27,211
売上原価	14,119	15,333
売上総利益	7,222	11,877
販売費及び一般管理費	9,416	10,634
営業利益又は営業損失(△)	△2,193	1,243
営業外収益		
受取利息	265	245
受取配当金	72	94
為替差益	1,135	5,110
その他	235	201
営業外収益合計	1,708	5,651
営業外費用		
支払利息	58	62
デリバティブ損失	19	100
貸倒引当金繰入額	—	91
その他	88	57
営業外費用合計	167	311
経常利益又は経常損失(△)	△653	6,583
特別利益		
投資有価証券売却益	22	—
特別利益合計	22	—
特別損失		
有価証券評価損	140	—
減損損失	23	—
特別損失合計	163	—
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△794	6,583
法人税、住民税及び事業税	116	1,640
法人税等調整額	△378	268
法人税等合計	△262	1,908
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△531	4,675
少数株主利益	0	0
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△532	4,674

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△531	4,675
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	221	265
為替換算調整勘定	569	1,759
その他の包括利益合計	791	2,025
四半期包括利益	259	6,700
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	259	6,699
少数株主に係る四半期包括利益	0	0

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

前第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	横編機	デザイン システム 関連	手袋靴下 編機	計		
売上高						
外部顧客への売上高	15,921	1,769	491	18,182	3,159	21,341
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	15,921	1,769	491	18,182	3,159	21,341
セグメント利益又は損失(△)	1,262	190	27	1,480	△148	1,332

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、編機・デザインシステム用部品事業、修理・保守事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益又は損失(△)	金額
報告セグメント計	1,480
「その他」の区分の損失(△)	△148
全社費用(注)	△3,525
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△2,193

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び研究開発費であります。

当第3四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	横編機	デザイン システム 関連	手袋靴下 編機	計		
売上高						
外部顧客への売上高	20,007	2,402	835	23,246	3,964	27,211
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	20,007	2,402	835	23,246	3,964	27,211
セグメント利益	4,094	522	68	4,685	315	5,000

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、編機・デザインシステム用部品事業、修理・保守事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利 益	金 額
報告セグメント計	4,685
「その他」の区分の利益	315
全社費用(注)	△3,756
四半期連結損益計算書の営業利益	1,243

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び研究開発費であります。

4. 補足情報

生産、受注及び販売の状況

①生産実績

当第3四半期連結累計期間における生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

(単位：百万円)

セグメントの名称	生産高	前年同四半期比
横編機	19,742	188.0%
デザインシステム関連	2,070	133.9%
手袋靴下編機	735	140.9%
合計	22,548	179.4%

(注)金額は、販売価格によっており、消費税等は含まれておりません。

②受注実績

当第3四半期連結累計期間における受注実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

(単位：百万円)

セグメントの名称	受注高	前年同四半期比	受注残高	前年同四半期比
横編機	21,907	122.7%	6,732	122.5%
デザインシステム関連	2,545	138.8%	409	160.2%
手袋靴下編機	755	159.4%	161	211.1%
合計	25,209	125.0%	7,304	125.3%

(注)上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

③販売実績

当第3四半期連結累計期間における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

(単位：百万円)

セグメントの名称	販売高	前年同四半期比
横編機	20,007	125.7%
デザインシステム関連	2,402	135.8%
手袋靴下編機	835	170.2%
その他	3,964	125.5%
合計	27,211	127.5%

(注)上記の金額には、消費税等は含まれておりません。